## 中皮腫・じん肺・アスベストセンター 主催

## 中皮腫・アスベスト(石綿)ホットライン

相談電話:03-3207-0750

11月19日(金)12時~18時、

20日(土)9時半~18時、21日(日)9時半~12時

世界アスベスト国際会議の会場である早稲田大学国際会場3階のブースに相談電話を設置し、全国から中皮腫・アスベスト(石綿)の電話相談を実施します。

- 1)悪性中皮腫や石綿関連肺癌等の疾患の医療相談 専門医が待機しお答えします。
- 2) 悪性中皮腫や石綿関連疾患の労災保険等の手続きに関する労災相談
- 3) ご自宅や学校や会社等の石綿吹きつけや石綿含有建材の環境飛散のご相談
- 4) その他のアスベスト (石綿) に関する相談全般 個人の情報は一切を守秘させていただきます。

会議後の <u>22 日からのご相談は、03-5627-6007</u>となります。

## 報道関係者の方へ

石綿(アスベスト)の被害はこの 8 年で急増し、職業性石綿曝露が原因の 80%とされる悪性中皮腫による死亡者は、1995 年の 500 名から 2003 年の 878 名となっています。早稲田大学村山教授の推計では、2000 年からの 40 年で日本人男性 10 万人が悪性中皮腫で死亡すると推計されています。潜伏期が 40 年の疾患ですので、1960 年代の吸入による被害が顕在化しつつあります。

しかし中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会が、本人家族 54 名を対象に今年実施したアンケートで、発症時に「悪性中皮腫」の病名を知っていた人は 11%、「石綿」も 24%が知らなかったのです。石綿と悪性中皮腫の名前すら知られていない現状が、日本では続いています。全国で多くの方が被害にあわれているのにもかかわらず、十分な情報が被災者に届いていないのです。そのためには、全国的に、多くの地域で、様々な媒体で報道をして頂く事が本当に大事だと思います。

私達は、中皮腫・アスベストホットラインを今年も実施致します。昨年は、当日の TV 報道と当日朝刊での全国紙や各地の地方紙の報道のおかげで、3 日で 200 件の相談が全国からよせられました。その後ラジオ報道による相談も続きました。その結果現在まで 15 名の方が労災(業務上疾患)に認定され、22 名は現在申請審査中で、17 名の方が申請の準備を行っています。環境曝露の中皮腫の方の相談が増加しており、調査及び対応が始まっています。自宅や学校の相談の結果で相談員が現地に伺い、違法な石綿建材や吹きつけ石綿の改築解体工事を止めた事例もでています。報道を、是非よろしくお願い申し上げます。

## 11月19日(金)午前10時過ぎから、早稲田大学国際会議場3階で相談の撮影が可能です。

中皮腫・じん肺・アスベストセンター 〒136-0071 東京都江東区亀戸 7-10-1 Z ビル 5F

TEL03-5627-6007 FAX03-3683-9766 担当 植草和則 名取雄司

info@asbestos-center.jp http://www.asbestos-center.jp/